

---

# 自己嫌悪

睦美

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

自己嫌悪

### 【著者名】

Z8532Z

### 【作者名】

睦美

### 【あらすじ】

睦美です。自分勝手な懺悔です。思い切り叩いてもらつて構わないです。

「僕は小さな人間です。

小さな人間です。

僕は他人の怒りなんぞこれっぽっちも気になりませんし、勿論反省なんぞしません。思うとすれば『抜かっただ。何がいけなかっただろう。今度からうまくやろう』と思うぐらいです。反省してるじゃないかって?いえいえ、これを思うのは悪事が露見した時です。だから反省なんぞしていません。

その癖、悪事を働かれば腹を立てます。相手が反省しなければ怒るのです。殺してやりたくなるのです。そんな度胸はないので、すぐに怒りは收まります。

僕はとんでもなく小さな人間です。

ただ、僕だけがそうでしょうか?大多数の人間はこのような心持ちではないでしょうか。僕には、他人に怒られて心から反省している人間がいるようには思えないです。

そうして僕は多数派だと思い込み、安心しているのです。結局少數派にはなりたくないのです。自分を悪人だと認めたくないのです。

『つまり人間は皆悪人なのか』と哲学者気取りで悩み、他にやるべきことをおろそかにし、それに気がつかないふりをして気取っているのです。僕は他人が考えないような深いことを考えていると、得意になるのです。

僕は浅はかな人間です。

だからといって、今まで考えたことを否定したくはありません。否定したからといって、そこから何を思えばいいかもわかりません。変化が怖いのです。

僕は行き当たりばつたりです。未来に目を向けたくありません。何にも知りたくありません。

夜になれば自分の将来が恐ろしくなります。胸が押し潰されそうになるのです。ただ、前進策は考えません。

もう嫌です、一人にしてください。

でも、たまには構つて欲しいのです。一人は嫌なのです。孤独は寂しいのです。

僕には何もできません。だから、助けてください。

無償の愛をください。ただし僕からは何もあげません。

僕を救つてください。

僕は馬鹿な人間です。

僕は浅はかな人間です。

僕は小さな人間です。

誰か僕を、慰めてください

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8532z/>

---

自己嫌悪

2011年12月26日22時55分発行